

農業体験研修(真狩村)

農村振興課、入社2年目の草刈主事が、真狩村にある(有)ポテトファーム佐々木さんの所へ、9月29日～10月10日の12日間農業宿泊体験研修に行ってきました。これは、農業の仕事を実体験し、今後の仕事につなげるよう諸先輩の時代から行っている研修です。以下、草刈主事の、体験レポート！！

今回の研修では、小豆、百合、大根の収穫などをさせていただきました。



【小豆】初日は小豆の茎を起す作業をしました。大きく育ちすぎた茎が倒れて、機械で刈り取る時に絡まってしまうので、人の手で起こしていきます。その後、機械で刈り取れなかった分を手で抜き、殻を集めます。



起こした後

【百合】まずは種百合の選別をし、川で洗ってから葉に浸け込む。そのあと1つずつ手で植えていきます。収穫は、茎抜きをしてから機械で土をおこし、1つずつコンテナに詰めていきます。



山積みになった百合



茎抜きの様子

【大根】大根を抜いて、並べて、葉を切る。この一連の作業を本来なら大根ハーベスターという機械で行うのですが、この日は機械の部品が壊れていたため、すべて手作業となりました。



大根畑



手作業で抜いた大根

【まとめ】12日間の農作業は体力的に辛かったですが、終わった後の成果が目に見えるので、普段のデスクワークでは味わえない達成感がありました。また、国営事業で整備したほ場を見せていただき、基盤整備事業が農業を支えているということも、自分の目で確認出来たことは、大きな糧になると思います。